

新型コロナウイルスにより中止となる可能性があります。詳細は主催者にご確認下さい。



【今号の学会案内】

- 産業医研修会

Web申込可 マークは広島県医師会ホームページからお申し込みいただけます。

産 業 医 研 修 会

(広島産業保健総合支援センター：受講料無料)

下記のとおり産業医研修会をご案内いたします。

※当センターでの産業医基礎研修は、前期、実地、後期ともできません。従って、基礎の単位は取れませんのでご注意ください。

会場は研修ごとに異なりますのでご確認ください。

開催機関：広島産業保健総合支援センター(広島市中区基町11-13 合人社広島紙屋町アネクス5階)

産業医研修

研修番号	研修日時	研修タイトル・場所	講 師	単 位
A0902	9月2日(水) 14:00~15:30	労働安全衛生法における歯科特殊健診について 酸を取り扱う企業は、労働安全衛生法によって、歯科特殊健診を行うことが義務づけられています。健診の内容と注意事項をお伝えし、従業員の健康維持、増進に寄与できれば幸いです。 ■研修会場：石田学園ビル3階132号室(広島市中区立町2-25) ■定員：30名 ※産業保健師・衛生管理者・人事労務担当者等も受講可	外部講師 (歯科) 竹本美保	生涯更新1 1.5単位
A0909	9月9日(水) 14:30~16:00	新しい働き方のための「治療と仕事の両立支援」の導入について 新型コロナウイルス対応でもあるテレワーク、時差出勤制度などの労基法上の問題点と就業規則を含めて、その取組を説明します。 ■研修会場：福山商工会議所102号室(福山市西町2-10-1) ■定員：30名 ※産業保健師・衛生管理者・人事労務担当者等も受講可	産業保健相談員 (労働衛生法令) 谷本安弘	生涯専門3 1.5単位
A0910	9月10日(木) 15:00~16:30	なくならないガス災害 ガス災害は後を絶たない、事例をもとに、発生原因を知って防止対策を考えます。 ■研修会場：福山商工会議所102号室(福山市西町2-10-1) ■定員：30名 ※産業保健師・衛生管理者・人事労務担当者等も受講可	産業保健相談員 (労働衛生工学) 大西修三	生涯専門7 1.5単位
A0917	9月17日(木) 14:00~15:30	労働安全衛生法における歯科特殊健診について 酸を取り扱う企業は、労働安全衛生法によって、歯科特殊健診を行うことが義務づけられています。健診の内容と注意事項をお伝えし、従業員の健康維持、増進に寄与できれば幸いです。 ■研修会場：備後地域地場産業振興センター3階中会議室(福山市東深津町3-2-13) ■定員：30名 ※産業保健師・衛生管理者・人事労務担当者等も受講可	外部(機構外) (歯科) 吉田知生	生涯更新1 1.5単位

《研修会申込について》

※コロナウイルス感染により延期・中止させていただくことがありますので、ご了承ください。

参加ご希望の方は、下記について記載の上、メールにてお申し込み下さい。なお、当センターのホームページからも、申し込みができます。

1. 参加申込み 研修番号
2. 所属機関名
3. 所属機関住所（郵便番号）電話番号
4. 受講者氏名（フリガナ）
5. 職種（産業医、医師、保健師、看護師、衛生管理者、労務管理担当者等）
6. E-mailアドレス（ご記入いただければ、次回から研修会情報等について“お知らせメール”（不定期）でご案内させていただきます。）

***お申込された場合は、当センターから必ず受付確認の返信をさせていただきます。**

お申込み後2、3日経過しても当センターからの連絡が無い場合は、お手数ですがお電話（TEL：082-224-1361）でお問い合わせ下さい。

***お申込み後、キャンセルされる場合は早めにご連絡ください。一人でも多くの方がご参加いただけるよう、ご協力をお願いいたします。**

***研修会申込に際し記載いただいた個人情報は、当センターが行うアンケート調査又は各種お知らせに利用させていただきます。（当センターが行う産業保健推進に関すること以外には使用いたしません。）**

***個人情報の保護及び漏洩防止の観点から、FAXでのお申込みの受付は行いませんので、ご了承ください。**

広島産業保健総合支援センター 広島市中区基町11-13合人社広島紙屋町アネクス5階

電話番号：082-224-1361 ホームページ：<http://www.hiroshimas.johas.go.jp>

メールアドレス：info@hiroshimas.johas.go.jp

第4回「生命(いのち)を見つめるフォト&エッセー」作品募集

人間や動植物のいのちの輝く一瞬をとらえた写真や、医師や看護師、患者との交流をつづったエッセーを募集する「生命を見つめるフォト&エッセー」を開催いたします。

「親子」「笑顔」をテーマに、生命（いのち）の尊さ、大切さを感じさせる写真や、病気やけがをした時の思い出、介護や生命の誕生にまつわる話など、医療や介護に関するエピソードなど、見た方、読んだ方が、生命を見つめるきっかけとなるような作品を募集します。

【応募規定】

●フォト部門

- ・応募作品は、自作（本人撮影）の未発表作品で平成29年6月1日以降に撮影したものに限り、
- ・作品のプリントサイズは、キャビネ判（2L）とします。
- ・応募は1人3点までに限ります。

●エッセー（作文）部門

- ・一般・中高生の部：2,000字（原稿用紙1～5枚）以内。
- ※パソコン、ワープロ使用の場合、1ページ400字（20字×20行）。

●応募方法

- ウェブからの応募も可能です。詳細は公式ホームページより応募して下さい。
- エッセー部門は、直筆の場合、鉛筆（Bまたは2B）、ボールペン、万年筆のいずれかを使い、濃く書いてください。
- 郵送の場合は、応募用紙（公式ホームページよりダウンロードしてご利用下さい）を貼付し、下記の住所に送って下さい。

【締 切】 令和2年10月7日(水) 必着

【応募・問合せ先】

〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1

読売新聞東京本社 次世代事業部「生命を見つめるフォト&エッセー」係
TEL：03-3216-8598（平日午前10時～午後5時）

<公式ホームページ> <https://jigyuu.yomiuri.co.jp/photo-essay/>